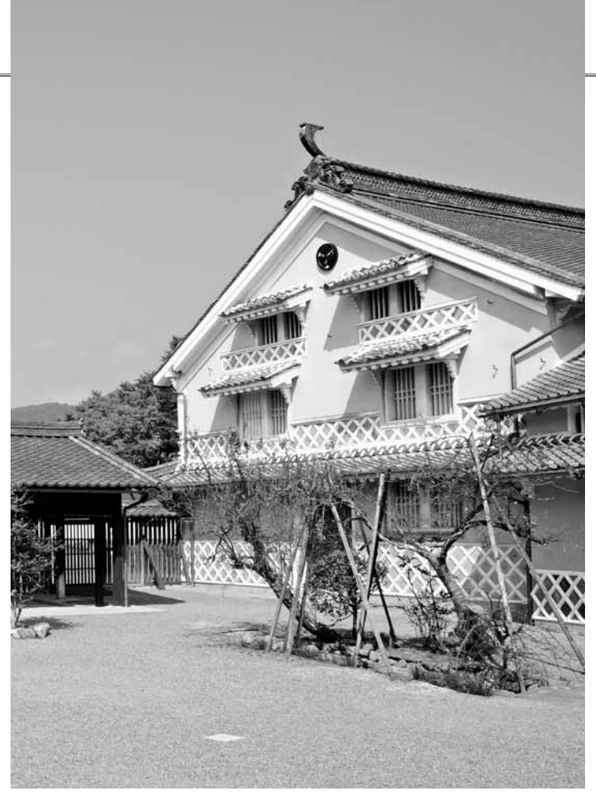
2011.11.1
Vol.164
広報うちこ
UCHIKO

CONTENTS
目次

2　重要文化財「上芳我家住宅」保存修理工事を終え、再公開へ
4　まちのニュース
コグウェイ四国in内子／全国過疎問題シンポジウム／社会を明るくする運動内子町大会／スタジオジブリ美術合宿　ほか
6　うちこ往来
劇団オーガンス公演／国際ソロプチミスト大洲から絵本寄贈／内子料理開発研究会／こころのふれあいフェスティバル　ほか
8　みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ　ほか
12　HELLO!!!
13　ゆうてぃあ　Vol.127
14　９月議会定例会のあらまし
22　町からのお知らせ
公共下水道の使用料を改定します／身元調査お断りステッカー採用作品決定／町営バスのダイヤが変わります　ほか
26　くらしの情報
ストレッチ講習会／第９回和紙創作展／秋の小田深山を歩こう／第４回うちこ100円商店街／県内で狩猟解禁　ほか
28　住人十色

表紙写真：木蝋資料館「上芳我邸」職員の田村ちえみさん（右）と村上喜久枝さん。施設の案内や管理を務める。

重要文化財「上芳我家住宅」保存修理工事を終え、再公開へ



未来へ伝え残すために

町が20年度から進めてきた重要文化財「上芳我家住宅」の保存修理工事が完了し、11月1日から一般公開が再開されました。

同住宅は、主屋をはじめとする主な建物が木蝋産業の最盛期を迎えていた明治中期に建てられており、今回の工事は破損部分の修復とともに、当時の姿に復原整備するという方針の下で行われました。

再公開後は、庭園部が無料開放され、町並みを訪れる人々が自由に出入りできる開放的な空間となります。そこでは、木蝋産業や町並みなど内子を理解する足掛かりとなる情報の発信、木蝋生産の実演、土蔵を利用した喫茶などが行われる計画です。また住宅部分は有料で公開され、ガイドが案内しながら、伝統的建造物の工法や使われ方などを解説します。

百年に一度の大修理を終え、一つの節目を迎えた上芳我家住宅。未来へ向け、新たな保存と活用が始まっています。

■木蝋資料館「上芳我邸」入館料

	大人	小・中学生
個人	400円	200円
団体	300円	160円

※団体は20人以上
※３館共通セット券もあります。
☎０８９３（４４）２７７１

上芳我家住宅の保存修理工事を終えて

上芳我家保存活用委員会委員長　犬伏武彦（たけひこ）さん

今回の上芳我家住宅の保存修理事業で言えることは、同工事が単に文化財を修理し、修復するだけでは無かったということです。当然ながら修理工事は建物を解体し、腐朽や破損部分を特定して修理・修復していくわけですが、それ以上に建物の増改築の変遷や各時代における使われ方など、これまで不明だった部分が分かってきます。同時に、建築文化財としての価値を理解する良い機会であったと思います。上芳我家住宅だけでなく、全ての文化財は、先人たちが時の流れの中で何を想い、何を成し、何をつないできたかを知る貴重な文化的遺産です。上芳我家住宅の次代に残し伝えるべき価値は、木蝋産業の遺構というだけでなく、内子の一時代を象徴する外観や規模、各部屋の空間性、各所に使われた材料や仕様にあります。

また工事に携わった職人の皆さんは、明治期の伝統的な工法に触れることはもちろん、当時の職人がどのようにして上芳我家住宅建築の大事業に取り組んだかという歴史ロマンを感じたのではないでしょうか。そしてそれらを未来につなげる歴史の一部を担ったことに誇りを感じていることと思います。

今回の工事は3年を超える大事業でした。これは上芳我家住宅の初めての大規模修理です。私たちの子孫は未来の保存修理工事のたびに、明治の創建、平成の大規模修理の内容をひも解き、伝統的な工法を守りつつ、その時代の新しい技術でこの文化的遺産を守り伝えていくことでしょう。

このように同事業を契機に貴重な経験や資料が蓄積されたことも、内子町にとっては得難い機会となりました。今後は学芸員の配置も予定されており木蝋資料館として一層の充実が図られ、まちづくりの拠点となっていくと思います。学芸活動や研究調査を通じて住民と来訪者がさまざまな交流の機会を持ち、内子という地域を理解する中核施設へと発展すれば、今回の保存修理事業がさらに大きな意味を持ちます。そして、それら全てが次代へ引き継ぐ歴史文化の資産となるに違いありません。

Interview　修理工事完了後の上芳我邸を見学しました

植松紘一（こういち）さん・美智代（みちよ）さん（高松市）

思っていた以上に立派で驚きました。歴史が大好きなので、ガイドさんの案内があって、より興味深く楽しめました。

渡部淳二（じゅんじ）さん（西沖）

文化財である上芳我邸の建築物から歴史がよく分かりました。展示がそろったらまた訪ねたいです。

平尾久子（ひさこ）さん（大洲市）

昔の造りの家はおもしろさがあり、昔のわが家との共通点などもあって懐かしく思いました。